

ねれかて

ねばりづよい子、れいぎ正しい子、からだをきたえる子、てをつなぐ子

豊田市立平井小学校

校長だより

令和6年3月18日



未来に向かって 大きく羽ばたこう

予行演習にてお世話になった 先生方からの言葉

〈森崎先生〉

1・2年生の時は一緒に過ごしましたね。私も教師1年生でした。初めての担任で不安がありました。目の前のことに一生懸命に取り組むことができるみなさんへ支えられ頑張ることができました。たくさん思い出がありますが、特に運動会での「やってみよう」「マスカット」学芸会での「星の王子様」、岩本川での「雛流し」が思い出されます。6年生には、自分で考えて行動できる人がたくさんいます。これは、人生においても大切な力となります。今後、課題や困難に出会った時も、たくさん考えて、乗り越えてください。星の王子様の言葉の中を贈ります。「ものごとはね、心で見なくてはよく見えない。いちばんたいせつなことは、目に見えないんだよ」みんなには目には見えなくても、この平井小でできた友達との「絆」や、先生や家族にもらった「愛情」、そんな人たちと過ごした「時間」があるということです。苦しくなった時には、きっとこうした時間がみんなを支えてくれるはずです。大切にしてください。そして、今後は、こうした大切なことに気づく心の眼をもってください。先生は、あなたたちの6年間の中に関われたことを大変嬉しく思います。あなたたちなら素敵なお大人になります。卒業おめでとう。



〈中條先生〉

6年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんと初めて出会ったのは、先生が初めて平井小学校に来た3年前、みんなが4年生の時でした。初めて会った時のみんなさんは、とにかく子どもらしくて、無邪気でかわいい！といった印象でした。一緒に授業や放課を過ごしたり、給食を食べたりする何気ない毎日や、行事ひとつについに、みんなで全力で取り組んだ日など…どれも楽しく、充実した日々を過ごすことができました。小さなことも、どれもみんなと一緒に過ごした1日1日が心に残っています。中でも、一番心に残っている思い出は、みんなで、ものすごく大きなモザイクアートを作り上げたことです。正直すごく大変でしたね。目の前にあるものを1枚1枚終わらせて、1枚だけでは、どの部分を作っているのか、形になっているのか、なかなか終わりが見えず、期限が迫つてくるにつれ、本当に終わるのかといった、不安と焦りが正直とても大きかったです。しかし、みんなは、文句一つ言わず、最後まで笑顔で、協力して作り上げることができました。みんなでとつのものを作り上げた達成感、何ともいえない感動だったことを昨日のことのように、今でも鮮明に覚えています。先生にとって、みんなは、平井小学校に来て初めて受け持った学年ということもあり、とても思い出深い学

年だったので、本当は6年生の担任になつて、平井小学校を送り出したいという気持ちがありましたが、思い叶わず1年生の担任となりました。しかし、6年生の担任にはなれなくても、1年生の担任であったからこそ、1年生のお世話をしてもらうことで、みんなさんの成長を近くで感じることができ、とても嬉しかったです。頼もしい6年生に成長したみんなさんが卒業して、平井小学校で会えなくなってしまうのはとても寂しいけれど、人生は一期一会。あなたたちに会えて本当によかったです。これから、いろんな出会いがあります。どんな出会いも、自分を成長させてくれます。ひとつひとつのお会い、全てのお会いを大切に、感謝の気持ちを忘れることなく、これからも成長し続けてください。いつまでも、先生はあなたたちのことを見守っています。中学校へいっても頑張ってください。

〈瀬尾先生〉

大好きな6年生の皆さん。卒業おめでとうございます。さて、高学年という字はどのように書くのかを覚えていますか。口で言うばかりの「口学年」ではなく、行動で示せる「行学年」になろうという話をしました。そして、立派な行学年になってくれました。私にとって、幸せな時間でした。今日は、私の子どもの頃の話をしたいと思います。私は、中学校のころバレーボール部に入り、レギュラーとしてたくさん試合

に出させてもらっていました。しかし次第に仲間に抜かれていきました。

それからは、試合に出たいという一心で毎日家に帰ってからも練習を行い努力しました。最後の大会のメンバー発表の時、私の名前は呼ばれませんでした。その時、顧問の先生がエースの背番号のユニフォームをそっと渡してくれました。我が家でも練習し努力していたことをどこかで知ったのでしょう。

私の努力は試合に出るという一面では報われませんでした。しかし、後悔はありません。それは、努力が私に「やり遂げた達成感や自信」を与えてくれたからです。努力をしたら必ず報われるというわけではないけれど、努力の後には「達成感と晴れ晴れとした気持ちよさ」がきっとあなたたちの心に残り、自分自身を支える強さになります。また、全力で取り組む人の周りには、一緒に頑張ってくれる仲間が現れるものです。平井小学校を卒業後も、みんながみんならしく輝き続けることを願っています。



同窓会入会式が行われました

同窓会入会式では、令和5年度の卒業生に向けて**同窓会長の今井 幸一様からお祝いの言葉をいただきました**。今井様からは、昭和42年に小学校が現在の場所に移転されたことや、当時は木造建ての校舎で学年ごとの教室が長い廊下でつながっていたこと、大きな桜の木が春になると一斉に花を咲かせて美しかったことなどを伝えていただきました。その後、**児童代表で村山 瑛都君が誓いの言葉を述べました**。

(平井小の校賞も桜の花びらの形になっています)

平井小学校を卒業する皆さん、このように**歴史ある平井小学校を誇りに思って、卒業を迎えてください**。そして立派な同窓生として、この平井小学校を大切に思い、発展を支えてください。

いよいよ別れの時が近づいてきました。卒業生は**後輩からのエール（風）**をたくさん受け、未来へと羽ばたいていきます。

保護者の皆様も、**お子さんの応援をよろしくお願いします**。